



# 第一礼拝次第

メッセージ: 渡真利彦文牧師  
プレイスリード: 郭永東牧師

|       |                    |    |   |
|-------|--------------------|----|---|
| 前奏    |                    |    |   |
| 頌栄    | 540                | 会衆 | 〃 |
| 主の祈り  |                    |    |   |
| プレイズ  | 「輝かせよ」<br>「小羊イエスよ」 |    |   |
| 聖書朗読  | ペテロ第一1:22~25       | 司会 | 〃 |
| 祈禱    | (新約聖書 p428)        | 会衆 | 〃 |
| 賛美    | 新生131              | 牧師 | 〃 |
| メッセージ | 「人は草のようで」          | 会衆 | 〃 |
| 祈禱    |                    |    |   |
| 賛美    | 501                | 司会 | 〃 |
| 聖餐式   |                    |    |   |
| 献金    |                    |    |   |
| 報告    |                    |    |   |
| 頌栄    | 新生672b             |    |   |
| 祝禱    |                    |    |   |



# 第二礼拝次第

メッセージ: 郭永東牧師

聖書: 箴言6:1-19 (旧約聖書 p997)  
メッセージ: 「知恵の適用」  
プレイズ: 「祈りの時」  
「主イエスキマはぶどうの木」  
賛美: 新生278 新生437



# ファミリー礼拝

メッセージ: 渡真利彦文牧師

聖書: エズラ記1:1-11  
メッセージ: 「バビロンからの帰還」

## <巻頭言>

「将来と希望を与える」  
牧師 渡真利彦文

私たちは様々な計画を立て、目標を掲げ、前向きに生きていこうと励みます。それはそれで大切なことに違いありません。ただ、「私の計画」、「私の目標」という前に、神のご計画に思いを向けていくほうが、より大切なのではないのでしょうか。その神のご計画については、聖書に次のように記されています。

「わたしは、あなたたちのために立てた計画をよく心に留めている、と主は言われる。それは平和の計画であって、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。」(エレミヤ 29:11)

まず、この神の約束に基づいて、たとえ私たちの将来に、災いと見えたり思えたりするようなことがあっても、神は私たちに災いを与えるようなことはないと信じるのが大切でしょう。結果的には、必ず「平和」と「将来と希望」とをもたらすことが神のご計画だと記されているのです。

私たちが愛してやまない愛の神は、「災い」と見えることも含めて、「万事が益となるように共に働く」(ローマ 8:28)と信じる事ができるはずで。そういう意味で私たちの将来はいつも明るいと言ってもよいのではないのでしょうか。

私たちは主イエスにあって、「過去には感謝、現在には信頼、将来には希望」を持てることは何と嬉しいことでしょう。希望を主に起きつつ、歩ませていただきます。